



▲改革への熱い議論が続く（議会改革特別委員会）

最後に
今後ますます地方分権が推進され、地方自治体が一層、自分たちで決め、自分たちの責任で自治体運営をしていかなければならなくなると思われれます。

なお、これら以外にも種々検討を重ね、結論を導き出してきたところですが、近年では新聞や専門誌などにも紹介され、他の市議会から、本市の議会改革について視察に来ることが多くなってきたところでもあります。

- 1. 二元代表制からの観点
- 2. 進展している地方分権からの観点
- 3. 議員の役割、あり方からの観点
- 4. 議会・議員活動の現状からの観点
- 5. 県内市議会との比較からの観点
- 6. 類似団体との比較から

議会改革特別委員会では、議員定数の見直しについて現在協議しているところでありまして、

の観点
戸田市議会としましては、地方分権時代に対応するため、平成15年2月に議会改革特別委員会を設置して、現在に至るまでさまざまな改革に取り組みを進めてまいりました。具体的な取り組みは下記のとおりです。

議会改革の取り組み

- ① 市民に開かれた議会として
 - ・議場でのやり取りをわかりやすく、白熱した論戦となるように、一般質問の方式を総ざらい質問・答弁から一問一答方式に改正。
 - ・議会（本会議）の様子を自宅などから見られるように、インターネットでのライブ配信。
 - ・政務調査費の透明性を高めるために、使途基準等に関する細則を定めたり、収支報告の際には領収書の原本の添付を義務付けるなどの2度にわたる政務調査費の見直し。
 - ・二元代表制の趣旨にかんがみ、法令で規定された機関や法令などで議員の就任が規定されていないが同類とみなした機関、議会が引き続き参画する必要があると判断した附属機関を除いての引き揚げ。
- ② 委員会体制のあり方として
 - ・委員会の全面公開（一部の委員会を除く）。
 - ・特定目的・期間限定の趣旨に沿って、常設的だった特別委員会を廃止し、「こどもの国再整備等に係る複合施設特別委員会」（現在廃止）、「指定管理者制度特別委員会」、「交通環境対策特別委員会」の設置。
- ③ 議員の服務として
 - ・倫理や議会・議員のあり方など議員みずから律する「戸田市議会議員信条」の制定。
 - ・ペナルティとして①長期間議員活動ができない場合の議員報酬及び期末手当の減額、②刑事事件の被疑者、被告人などで逮捕、勾留等の処分を受けた場合の議員報酬及び期末手当の停止、③有罪が確定したときは議員報酬及び期末手当の不支給などを定める「戸田市議会議員の報酬等の特例に関する条例」の制定。

議員の報酬はいくらなの？

みなさんも関心のある議員報酬や議員年金制度について、参考までにお知らせいたします。

- Q1：議員報酬は毎月いくらもらっているのか。
A1：戸田市の場合、条例に基づき一般議員は、月額45万円です。ちなみに、議員共済掛金等を差し引いた4月分の議員報酬の振込平均額は、約32万8,000円でした。さらに、ここから住民税、国民健康保険税、国民年金保険料などを支払うことになります。
- Q2：議員共済（議員年金）掛け金は毎月いくら払っているのか。
A2：報酬の16.0%の負担率で、月額72,000円です。なお、サラリーマンの自己負担率は7.498%です。
- Q3：議員年金はいくらもらえるのか。
A3：議員年金は、法による強制加入の拠出型で、12年(3期)議員を務めて初めて受給できます。12年ですと年間129万6,000円(月額10万8,000円)、16年ですと139万9,680円と期数(年数)によって加算され、議員退職後、原則65歳から支給されます。
- Q4：議員は「恩給」がもらえるのか。
A4：もらえません。「恩給」とは、戦没者遺族や、退職軍人及びその遺族などの生活の支えとなる国家補償的な性格を有するものであり、地方議員の共済制度による年金は、恩給とはまったく違うものです。なお、議員に退職金はありません。



議会や議員は

どんなことをしているの？

平成12年4月の地方分権一括法の施行により、地方自治体の自主性・自律性が拡大されてきていますが、戸田市議会としてどのような対応をしているのか、また、普段、議会・議員はどのような活動をし

ているのか、よくわからないという声を聞くこともありますので、みなさんに議会や議員の活動状況について知っていただきたいと思い、今号では特集を組んでみました。

臨時会が必要に応じて開かれるもので、概ね年1回、議案審議や各委員会のメンバーや各種役職の交代などを行っています。

意見を聴取したり、相談に乗ったり、町会行事に参加したりと、層に関係なく、市民の福祉向上のために活動しています。

っておりますが、本市は条例で27人と定めて、その減少率は21%であります。

進展する地方分権

地方分権が推進するに伴い、事務・権限移譲の一層の推進が図られ、地方公共団体を取り巻く環境の変化に、的確かつ柔軟に対応することが求められています。

議会の役割には、多様な民意の反映やさまざまな利害の調整、住民の意見の集約などがあり、議会の構成や運営において、議会の意思と住民の意思が離れないような努力が従来にも増して必要とされています。

また、議会は、市の議事機関としての機能や、執行機関のチェックを行う監視機関としての機能を担っています。市の役割が拡大し、また住民への説明責任を果たすことがますます重要とな

なっていることから、これらの機能を充実・強化していかねばなりません。

議案を詳しく審査します。戸田市議会では総務委員会、文教・建設委員会、健康福祉委員会、市民生活委員会の4つの常任委員会で、集中的、専門的に審査しています。

閉会中は
議会がないとき（閉会中）に、議員は何をしているのか、わからないという声を耳にすることがあります。しかしながら、閉会中でも委員会が開かれたり、議員はおのの地域に戻って、市民の皆さんのご

議会の役割とは

議会の役割には、多様な民意の反映やさまざまな利害の調整、住民の意見の集約などがあり、議会の構成や運営において、議会の意思と住民の意思が離れないような努力が従来にも増して必要とされています。

また、議会は、市の議事機関としての機能や、執行機関のチェックを行う監視機関としての機能を担っています。市の役割が拡大し、また住民への説明責任を果たすことがますます重要とな

なっていることから、これらの機能を充実・強化していかねばなりません。

議員定数
近年、各地の議会では議員定数を減らしている傾向にあります。議員定数は、地方自治法で、人口10万人以上20万人未満の市は、議員数は34人を超えない範囲で定めることにな

議会の会議には定例会と臨時会があります。定例会は3月、6月、9月、12月の年4回、それぞれ約1カ月の会期で必ず開かれ、条例や予算などの議案や請願などを審議し、可否を決定したり、議案とは別に、市政全般に対する一般質問などを行ってまいります。一方、